故障の見分け方と処置方法

状　態	主 な 原 因	対 処 方 法	処　置
パネルヒーター全体が冷たい (但し、サーモバルブが室温設定で作動していることも考えられます。)	・バルブが閉じている ・パネルヒーター内に空気が溜まっている ・配管内に空気が溜まっている ・配管内にゴミが詰まっている ・バルブシートにゴミが詰まっている ・サーモバルブが作動している	・バルブを開放にする ・空気抜きをする ・空気抜きをする ・配管内を洗浄する ・分解洗浄する ・正常	・お客さま ・お買い上げの販売店又は工事店に修理依頼して下さい
パネルヒーターが部分的に冷たい (但し、サーモが室温設定で作動していることも考えられます。)	・パネルヒーター内に空気が溜まっている ・配管接続（温水入口、出口）が逆になっている ・サーモバルブが作動している	・空気抜きをする ・正しく接続しなおす ・正常	・お買い上げの販売店又は工事店に修理依頼して下さい
パネルヒーター下部が冷たい (但し、サーモが室温設定で作動していることも考えられます。)	・ポンプ出力が不足している ・流量調節が悪い ・配管内にゴミが詰まっている ・バルブシートにゴミが詰まっている ・サーモバルブが作動している	・ポンプ出力調整又は交換する ・系統全体の流量調節をする ・配管内を洗浄する ・分解洗浄する ・正常	・お買い上げの販売店又は工事店に修理依頼して下さい
パネルヒーター内に空気が溜まりやすい	・安全弁から頻繁にブローしている ・システム中からの漏水 ・暖房回路と給湯回路が結合している	・安全弁点検、設定圧力のチェック ・補修する ・回路を切り離す	・お買い上げの販売店又は工事店に修理依頼して下さい
パネルヒーターから音が発生する	・パネルヒーター内に空気が溜まっている ・ポンプが出力過大で流水音がする ・ポンプ側からの振動が伝わる	・空気抜きをする ・ポンプ出力調整又は交換する ・ポンプ出口にフレキを接続する	・お買い上げの販売店又は工事店に修理依頼して下さい

無料修理保証書

本品は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

型式名		保証期間	お買上げ日より満2ヶ年（熱交換器は3ヶ年）
保証対象部分	器具本体	お買上げ日	平成　年　月　日
お客様	ご芳名	販売店名	
	ご住所	住所	
	電話　（　）		TEL　（　）

見本

〈無料修理規程〉

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げ販売店が無料修理します。
2．有効期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．ご転居の場合は事前にお買上げ販売店にご相談ください。
4．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
㋑ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
㋺お買上げ後の取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
㋩地震、雷、風水害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
㋥指定外の不凍液、燃料、不純燃料の使用による故障及び損傷。
㋭一般家庭用以外（例えば車輌・船舶への搭載・業務用）に使用された場合の故障及び損傷。
㋬本書の提示がない場合。
㋣本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

〈修理記録〉

	内　容	部品取替	費用	保証期間	修理員名
年 月 日		有 無	有料 無料	内 外	
年 月 日		有 無	有料 無料	内 外	
年 月 日		有 無	有料 無料	内 外	
年 月 日		有 無	有料 無料	内 外	

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または当社にお問合わせください。
※保証期間経過後の修理と補修用部品の保有期間については、製造中止後10年を基準に補修用部品を調達したうえ、修理によって性能が維持できる場合は有料で修理いたします。

旭イノベックス株式会社
〒004-0879　札幌市清田区平岡9条1丁目1番6号
TEL　011-883-8403

2009. 9. 1

正しく使って快適温水暖房

ASAHI INOVEX CORP.

パラウォーム

取扱説明書・注意書
無料修理保証書

⚠危険	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結び付くもの
⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結び付く可能性があるもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの傷害に結び付くもの

お客さま用

※販売店、工事店さま

この「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡し下さい。

このたびはパラウォームをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

正しくお使いいただくために、この取扱説明書・注意書をよくお読み下さい。
なお、この取扱説明書・注意書は大切に保管して下さい。

ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役にたちます。

⚠注　意

- 素人工事は危険です。据付け工事は必ず専門の工事店にご依頼下さい。
（都合により移動する場合も同じです。）
- お客さま自身で工事された場合の故障、事故については保証の対象とはなりません。

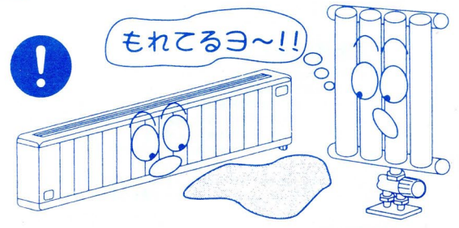
●記号の意味は、次のとおりです。

🚫	【禁止】絶対に行わないで下さい。
❗	【強制】必ず指示に従い、行って下さい。

1ヶ月に1回以上の日常点検・手入れ

①暖房水(不凍液)漏れの点検

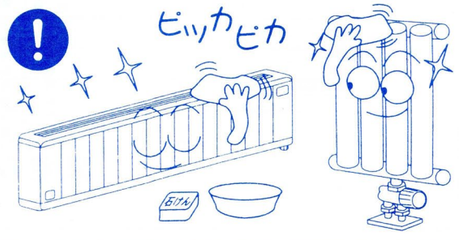
パネルヒーター及び暖房配管接続部から暖房水（不凍液）が漏れてないか、ときどき点検して下さい。
漏れている場合はお買い求めの販売店、または当社にご相談下さい。



②パネルヒーターの掃除

パネルヒーターがほこりなどで汚れたときは、石けん水に浸した布でふいて下さい。

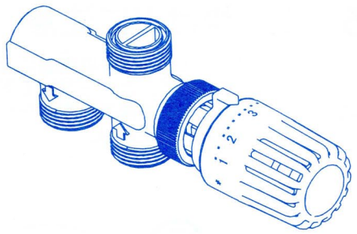
- ガソリン・ベンジン・シンナーなどは使用しないで下さい。



サーモバルブによる室内温度の設定方法

表－A
サーモヘッドのノッチNo.と
室温（目安値）との関係

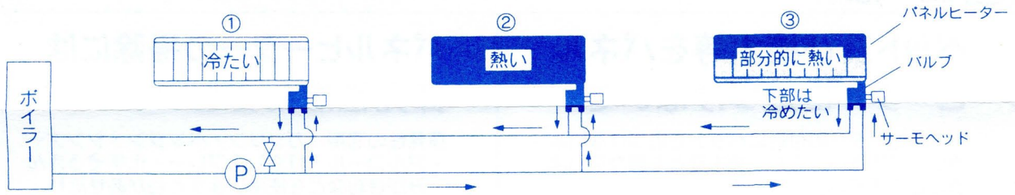
ノッチNo.	室　温 （目安値）
0	1℃
※	8℃
1	11℃
2	15℃
3	20℃
4	23℃
5	26℃
6	29℃



設定ノッチNo.に一度セットしたサーモヘッドは、室温を変更する以外には触れる必要はありません。室温が設定温度以上になると、サーモヘッドが、パネルヒーター側への温水流量を絞っていきますので、室温の上昇を抑えることができます。反対に室温が設定温度以下になりますと、温水がパネルヒーターに入り、室温が設定温度になるまでパネルヒーター内へ温水を送水します。このように自動的なサーモヘッドの作動により室温を一定に保つようになっています。

⚠ 注意　サーモバルブが作動している場合、パネルヒーターの表面温度は図－Bのようになります。このようなパネル表面温度の分布状態は故障ではありませんのでご注意ください。

①室温がサーモバルブの設定温度より高い場合　②室温がサーモバルブの設定温度より低い場合　③室温がサーモバルブの設定温度がほぼ設定値になっている場合



図－B　サーモバルブ作動状態

⚠ 注意　サーモヘッドの目盛中、※印は凍結防止マークを示しています。このマークの有効な利用方法として、サーモバルブ目盛設定を※印に設定しておきますと凍結等のトラブルを回避することができます。冬期間はボイラーのスイッチは切らずに、ポンプを運転状態にて使用し、かつパネルヒーターは必ずサーモバルブを使用し、※印にセットして下さい。※印にセットされますと室温が約8℃以下になりますと温水が自動的に流れますので、パネルヒーターの凍結事故を防止することができます。

転居や据付場所を変更される場合

- 据付場所を変更されるときは、お買上げの販売店、または専門の工事店にご依頼下さい。
- 転居先でのアフターサービスの必要がある場合は、お買上げの販売店、または当社までご相談下さい。

修理を依頼されるとき

取扱説明書の「故障の見分け方と処置方法」に従って調べていただき、なおらないときには、次の処置をして下さい。

●保証期間中は…
お買い求めの販売店にご連絡下さい。保証書の規定に従って販売店が修理致します。

●保証期間が過ぎているときは…
お買い求めの販売店にまずご相談下さい。ご要望により有料にて修理致します。

安全のために必ずお守りください

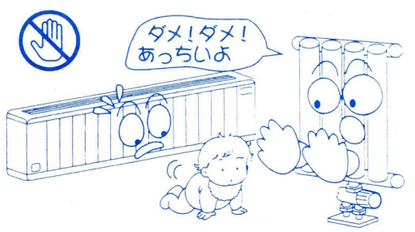
⚠危　険

不凍液を幼児の手の届くところに置いたり飲んだりしないで

万一、パネルヒーター及び暖房配管接続部から暖房水（不凍液）が漏れ、これらをあやまってなめたりして飲んだ場合にはすぐに吐かせて、医師の診断を受けて下さい。

やけどに注意

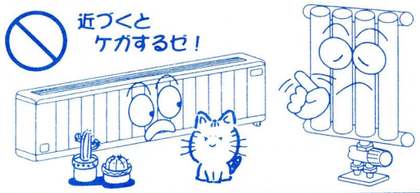
パネルヒーターは高温になり火傷の恐れがありますので、さわらないで下さい。
特にお子さまお年寄りをパネルヒーターに近づけないで下さい。



⚠注　意

ペット及び植木等をパネルヒーターに近づけないで

パネルヒーターの付近にペットを近づけないようにして下さい。また、植木なども置かないようにして下さい。
- 事故がおこったり、木が枯れたりする原因になります。

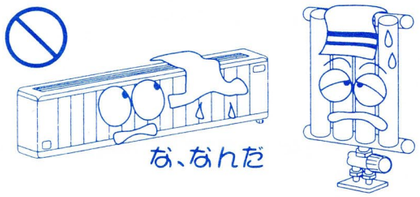


パネルヒーターの掃除には揮発性溶剤を避ける

揮発性の溶剤（ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコール・灯油）スプレー・化学ぞうきん・みがき粉などを使用しますと色があせたり、つやがなくなることがあります。

洗濯物を置かないで

パネルヒーターの上や周囲は常に整理・清掃し、洗濯物等湿ったものを置かないで下さい。
- 腐食の原因となります。



タオル等を乾燥する場合は、タオル乾燥ヒーターをご使用下さい。

凍結防止の注意（不凍液使用の注意）

据付けのとき、暖房水に不凍液が入れてあることを確認してください。
- 不凍液を使用しないとパネルヒーターや配管まわりなどの凍結による故障や腐食の原因になります。
- 不凍液をご使用にならないことによる、パネルヒーター及び配管まわりの凍結・破損については、保証しません。
- 不凍液は、指定の純正不凍液をご使用下さい。
- 不凍液は、2〜3年に1回は必ず交換して下さい。